

<<令和元年度の活動報告>>

〇ふくしねっとCoCoてらすが令和元（平成31）年度に実施した主な事業は下記のとおりです。

【生活支援サポーター養成事業】

市内3地区で養成研修会を3回、フォローアップ研修会6回開催し15人が登録した。

【要支援者在宅生活サポート事業】

要支援者とサポーターの支援調整、要支援者状態把握、確認、マッチングを実施。ケアプラン作成支援者7人。

【高齢者生活支援サポート事業】

虚弱高齢者等の生活支援サポート、困りごとの把握、支援調整、サポーターとのマッチング。
虚弱高齢者等サポート5人。

【施設介護ボランティア推進事業】

施設介護ボランティア養成研修会を2回、フォローアップ研修会を2回開催し、17人が登録、昨年度と合わせて登録者数は42人となり、派遣回数は、インフルエンザの流行や新型コロナウイルス感染防止のため冬場の派遣ができなかったため計52回、派遣延べ人数80人。

【認知症高齢者見守り支援事業】

見守り支援員養成研修会を3回、フォローアップ研修会を3回開催し30人が登録、3年間で登録者は77人になった。利用者は30人、派遣回数702回、支援員数29人。

【成年後見・あんしんサポート事業】

判断能力のあるうちに当法人と契約しておくことで、将来「入院」「入所」の際や死後のことなど決めておいた内容に基づき行えるようにする事業の準備として、先進地研修を実施。

【障害者相談支援事業】

障害者の相談対応、情報提供・助言、サービス事業所との連絡調整及びサービス利用計画作成を実施した。市相談事業134件、サービス利用計画対象者57件。

【地域生活支援拠点等整備事業】

地域生活支援拠点等を整備するために、コーディネーターを配置し、地域の課題整理や関係機関との連携、情報共有をコーディネートする。①実態把握調査（R1.5月～9月）対象者71人に実施。②支援者向けスキルアップ研修2回開催。関係者延べ28人参加。③地域住民向け研修会2回開催。延べ77人参加。④啓発用パンフレット8千部作成。関係機関と市内全戸配布。



令和元年度新規事業「地域生活支援拠点等整備事業」

支援者向けスキルアップ研修

地域住民向け研修会